



## おめでとつございませす 百歳を迎えられました

町では、満百歳を迎えられた方をお祝いする長寿表彰を行っています。

このたび、1月17日に橋浦 千代野さん(西谷)が、満百歳を迎えられ、町長から寿詞などが贈呈されました。これからもお元気にお過ごしください。



満百歳を迎えられた橋浦 千代野さん

## 地域やスポーツで活躍した個人・団体を表彰

## 日本海新聞ふるさと大賞

県内でスポーツや文化振興、地域発展に貢献した個人・団体をたたえる「日本海新聞ふるさと大賞2025」の表彰式が2月3日(火)、八頭町役場で行われました。

地域貢献賞には、七夕まつりなどの季節行事の開催や、小学生との世代間交流に取り組み、地域に親しまれている船岡地区まちづくり委員会と、平成20年の結成以来、町内外のイベントで八頭町音頭のPRを続けている八頭町PR隊が選ばれました。

また、スポーツ文化功労賞には、第44回全国都道府県対抗女子駅伝大会に鳥取県代表として出場し、粘り強い走りで注目を集めた八頭中学校の内田陽菜さんと、昨年7月の鳥取県中学校総合体育大会で優勝するなど、全国レベルで活躍している八頭中学校女子サッカー部が受賞しました。

式では、吉田町長が「地域を支える皆さんの活動や若い世代の活躍は、町の大きな励みになっています」と受賞者をたたえ、表彰状などを手渡ししました。また、受賞者を代表して船岡地区まちづくり委員会の池本会長が「多くの方に支えられて活動を続けていくことができました。今回の受賞を励みに、これからも地域を盛り上げていきたい」と謝辞を述べました。

受賞者(団体)は次の皆さんです。  
(敬称略)

### 地域貢献賞

- ・ 船岡地区まちづくり委員会

### スポーツ文化功労賞

- ・ 八頭町PR隊
- ・ 内田 陽菜
- ・ 八頭中学校 女子サッカー部



受賞されたみなさん

## 地域の交通安全活動が 高く評価

### 優良交通安全協会を受賞

1月14日(水)、東京都文京区で開催された第66回交通安全国民運動中央大会において、(一財)鳥取県交通安全協会郡家地区協会八頭町支部が「優良交通安全協会」を受賞しました。

この表彰は、多年にわたり交通安全の広報啓発活動や交通事故防止活動に取り組み、地域の交通安全に大きく貢献した団体に対し、全日本交通安全協会から贈られるものです。

同支部は、街頭啓発活動や各種交通安全運動を通じて、交通事故防止と安全意識の向上に努めています。今回の受賞は、こうした継続的な取組が評価されたものです。

町では、交通事故のない安全・安心なまちづくりに向け、交通安全意識のさらなる向上を図っていきます。



表彰状を手にする植田会長

## 親子で体を動かし 交流深める

### 父親の育児講座

#### 「親子運動教室」開催

父親の育児講座実行委員会主催の「親子運動教室」が1月18日(日)、オオエバーステアアリーナで開催されました。

当日は、こども体操教室「ちやれきんぐ」からインストラクターを迎え、ボルダリングやトランポリンに挑戦しながら、親子で一緒に体を動かしました。

ボルダリングではホールドをつかみながらゴールを目指し、トランポリンでは体のバランスや着地の姿勢を学びながら親子で跳びはねるなど、楽しみながら体を動かしていました。

参加者からは「子どもが楽しそうではなかった」「最初は難しかったけど、できるようになって楽しかった」といった声が聞かれ、会場は笑顔に包まれました。



トランポリンで一緒にジャンプをする親子

## 冬の車窓と地酒を満喫 若桜鉄道

### 「とことん地酒列車」開催

八頭町観光協会主催の「とことん地酒列車」が1月24日(土)、若桜鉄道観光列車を貸し切って開催されました。

当日は郡家駅から若桜駅間を往復し、(尙)太田酒造、(尙)田中農場、(株)北岡本店鳥取工場から地酒や酒造りについての話を聞きながら、参加者は地酒を飲み比べ、味わいの違いを楽しみました。

途中の隼駅では、「隼駅を守る会」の会長らが出迎え、地酒をふるまうなど交流のひとときも生まれました。郡家駅到着後は、(尙)田中農場の田中社長による「酒米強力」の紹介が行われ、復路では、車窓に広がる冬景色を眺めながら、弁当とともに地酒をゆつたりと味わいました。参加者からは「雪景色と地酒が最高だった」と満足の声が聞かれました。



車内で地酒を味わう参加者

## 詐欺被害防止へ知識深める 八東まちづくり委員会が 消費生活講座開催

インターネットやSNSを悪用した詐欺被害が増える中、被害を防ぐ方法を学ぼうと、八東まちづくり委員会が1月26日(月)、消費生活講座を開催しました。日頃健康づくり活動に参加する60〜80代の住民が参加しました。

講座では、NPO法人コンシューマーズサポート鳥取の消費生活相談員を講師に迎え、「正しく知って、楽しく活用！ ネット利用の心得」をテーマに、通信販売の注意点や不審なサイトの見分け方などを学びました。

講師はトラブル防止のポイントとして「疑う」「調べる」「相談する」の大切さを説明。童謡「うさぎとかめ」の替え歌で内容を振り返る場面もあり、参加者からは「分かりやすく勉強になった」との声が聞かれました。



相談員と一緒にまよめの歌で学んだことを振り返る参加者

## 八頭町廃棄物減量等 推進審議会が答申書を提出

町廃棄物減量等推進審議会から1月28日(水)、町に対し、ごみ減量化の取組や一般廃棄物処理手数料(町指定ごみ袋の価格)などに関する答申書が提出されました。

同審議会は、今年度4回開催し、ごみの減量化に向けた施策やごみ処理に関する費用負担のあり方について審議してきました。

今後、町では、答申内容を踏まえ、ごみの減量化を進め、持続可能な循環型社会の実現に向けた取組を進めていきます。



答申書を町長に手渡す金会長(中央)と小山副会長(左)

### 【答申の概要】

- 1.ごみ減量化の取組について  
令和11年度に向けて、次の2点を目標とする。  
①ごみ総排出量を10%減量する。  
②リサイクル率を22%以上に引き上げる。

### 2.一般廃棄物処理手数料(町指定ごみ袋の価格)等の見直しについて

町指定ごみ袋を手提げ(マチ付き)タイプに統一し、極小サイズを新設したうえで販売価格を見直す。

町指定ごみ袋の種類・容量		販売価格(税込)
手提げ (マチ付き) タイプ	大 (48L相当)	500円
	中 (37L相当)	400円
	小 (24L相当)	250円
	極小(10L相当)	100円

\*販売価格は、1袋10枚の単価



## きんぐらり やずとくとく

まちで輝く人や、魅力あふれる場所・ものを紹介するコーナーです。2カ月に1回掲載します。〓知るところと得する、やずとくとく〓八頭町の素敵な魅力、あなたもやずとくとく〓しませんか？

春の訪れを告げる米岡集落の春祭り。この祭りに欠かせないのが、集落の各家をまわり、無病息災や豊作を祈る「麒麟獅子舞」です。その伝統を守り続けているのが、米岡神社麒麟獅子舞保存会の皆さんです。

受け継がれてきた伝統芸能を後世へつなごうと、春祭りでは青年会が中心となって獅子舞を行い、町内外のイベントなどでは、保存会として舞を披露するなど、積極的に活動しています。現在は米岡集落に暮らす約13人のメンバーで、練習や舞の披露に取り組んでいます。

代表の山本さんは「麒麟獅子は地域の宝であり財産。先人から受け継いだものを、次の世代へつないでいきたい」と話します。



麒麟獅子舞は神事として受け継がれてきたもので、イベントなどで披露することに疑問の声が上がることもあります。そうした中でも山本さんは「米岡では氏子の皆さんが理解し支えてくださっているからこそ、地域の外でも舞を披露しながら伝統を守ることができている」と語ります。

麒麟獅子舞は、舞を通して地域内外の人々をつなぎ、そのつながりが地域に「きわい」を生み出しています。今年の米岡集落の春祭りは4月19日(日)に開催予定です。どなたでも見学できますので、地域に息づく伝統の舞をぜひ間近で感じてみませんか。

また、保存会の活動に興味のある方は、山本代表(☎72-22253)までお問い合わせください。



八頭町マルシェで舞を披露する  
米岡神社麒麟獅子舞保存会のみなさん